

用語集

用語	解説
ハード整備事業	「ハード」…施設や設備、機器、道具といった形ある要素。 ⇄「ソフト」
国勢調査	国勢統計を作成するための調査。日本国内すべての人及び世帯を対象として、西暦が5の倍数の年に実施される。
モータリゼーション	「動力化」「自動車化」を意味する。自動車が社会と大衆に広く普及し、生活必需品化する現象。
DID	「Densely Inhabited District」…人口集中地区。
インフラ	「インフラストラクチャーの略」。生活や産業活動の基盤となっている施設。
デベロッパー	土地や街の開発事業者。
ソフト事業	「ソフト」…人材や技術、意識、情報といった無形の要素。 ⇄「ハード」
マルシェ	フランス語で「マーケット、市場」。
社会関係資本 (ソーシャルキャピタル)	人々が持つ信頼関係や、人間関係。社会の信頼関係、ネットワークといった社会組織の重要性を説く概念。
ポテンシャル	潜在能力、可能性、将来性。
職住近接	自宅と職場の距離が近いこと。
シティプロモーション	地方自治体によって行われる、地域のイメージを向上させるために行われる活動の総称。
ストック	在庫品。手持ち品。たくわえ。
ワーク・ライフ・バランス	仕事と生活の調和。「仕事」と「仕事以外の生活」両方を充実させる働き方・生き方。
サステナブル	持続可能な。ずっと続けていける。
ICT	「Information and Communication Technology」…情報通信技術。
シェアリングエコノミー	個人や企業が持つモノや場所、技術などの有形・無形資産をインターネットを介して取引するビジネス形態。
イノベーション	新たな考え方や技術を取り入れて新たな価値を生み出し、社会に革新や刷新、変革をもたらすこと。
パブリック空間	個人に属さない公の空間。一般に開放された公共性の高い空間。
ウォーカブル	歩きやすい。歩きたくなる。歩くのが楽しい。
AI	「Artificial Intelligence」…人工知能。人間の知能をコンピュータを用いて人工的に再現したもの。
IoT	「Internet of Things」…モノがインターネット経由で通信すること。
脱炭素社会	地球温暖化の原因となる、温室効果ガスの排出量「実質ゼロ」を目指す社会。
オープンイノベーション	製品開発や組織改革などにおいて、自社以外の異業種や外部資源(アイデアやノウハウなど)を活用して自前主義から脱却を図ること。
スタートアップ	革新的なアイデアで短期的に急成長する組織。
サテライトオフィス	企業や団体の本社、本部から離れた所に設置されたオフィス。勤務者が遠隔通勤をできるよう通信設備を整えたオフィス。
シェアオフィス	「Shared Office」…共有する事務所。一つのオフィスを複数の企業や個人が共有して利用する。
レンタルオフィス	業務を行う上で、必要な机や椅子、通信設備などを備えた貸事務所。利用料金に設備費が含まれることが多く、低コストで利用できる。
コワーキングスペース	異なる職種の企業や個人が共有型のスペースにて仕事をする場所。
リノベーション	中古物件に対して、新たな機能や付加価値を加えるための改修。